CC1-5401

酒税

未納税移出承認申請書

収受印

整理番号	※

2通提出

令和　年　月　日 税務署長　殿	申請者	(住所) 〒　－	(電話) 局 番
		(フリガナ) (氏名又は名称及び代表者氏名)	
		(法人番号)　税務署提出用2通のうち1通のみに記載してください。 個人の方は、個人番号の記載は不要です。	

酒類の未納税移出の承認を受けたいので、酒税法施行令第33条の規定により下記のとおり申請します。

記

移出製造場等の所在地及び名称			
移入製造場等の所在地及び名称			
移出酒類	品目別等		
	アルコール分	度	度
	その他の区分		
	数量	1	1
容器区分	容器個数	個	個
移出年月日		令和　年　月　日	令和　年　月　日
移出の目的又は理由			
参考事項			

※

第　　号

令和　年　月　日

＿＿＿税務署長＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

酒税法第28条第1項の規定により上記の申請のとおり承認します。

※ 税務署処理欄	番号確認		入力年月日		担当者	

未納税移出承認申請書（CC1-5401）の記載要領

1　この申請書は、酒類の未納税移出につき当該酒類の製造場の所轄税務署長の承認を受けようとする場合に使用してください。

2　この申請書は２通提出してください。

3　「移出酒類」の「品目別等」欄には、酒税法第３条第７号から第23号《その他の用語の定義》に規定する品目の区分のほか、ウイスキー及びブランデーの原酒であるとき並びに連続式蒸留焼酎と単式蒸留焼酎との混和酒であるときは、それぞれその旨を記載してください。

4　「移出酒類」の「その他の区分」欄には、次の事項を記載してください。

(1)　酒税法第３条第３号ハの規定に該当するものについては、発泡性を有する旨

(2)　リキュールのうち、合成清酒の原料とするもので米（米を原料として製造した物品を含む。）を原料としたものについては、その旨

(3)　令和８年９月30日までの発泡酒については、所得税法等の一部を改正する等の法律（平成29年法律第４号）附則第36条第５項第１号、第２号及びそれ以外の別

(4)　雑酒のうち、その性状がみりんに類似するものについては、その旨

5　アルコール分は、度位未満第２位以下の端数を切り捨てて第１位まで記載してください。

6　移入製造場等が多数あるため、この申請書の所要欄に記載できない場合には、所要事項を別紙に記載して申請しても差し支えありません。

7　※印欄は記載しないでください。